

小中学校の学習者用端末（iPad）の更新について

小中学校のタブレット端末（iPad）の更新について、総合評価落札方式の一般競争入札を実施し、9月2日に開札、落札者が決定し、10月1日付で契約を行ったので、次のとおり報告します。

1 契約相手方

契約相手方、契約金額は次のとおりです。

契約相手方	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ 株式会社 九州支社
履行期間	環境構築・端末納入 令和6年（2024年）10月1日～令和7年（2025年）3月31日 運用 令和7年（2025年）4月1日～令和13年（2031年）3月31日（72ヶ月）
契約金額	7,725,666,999円（税込） ※補助額除く
補助見込額	2,394,333,000円（65,300台、補助率2/3、上限55,000円/1台）

2 更新内容について

次のとおりです。

項目	現契約	更新後
端末関連		
端末	iPad 第 6 世代・第 7 世代 セルラーモデル ストレージ 32GByte	iPad 第 10 世代セルラーモデル ストレージ 64Gbyte
カバー	小学校低学年：ソフトカバー 小学校高学年・中学校：ハードカバー	キーボード一体型カバー
キーボード	外付け有線キーボード	
学習用ソフトウェア		
学習支援ソフト	ロイロノート・スクール	ロイロノート・スクール
	MetaMoJi ClassRoom	MetaMoJi ClassRoom
ドリルソフト	ドリルパーク	ドリルパーク（小学校のみ） ※活用状況に関する実態調査の結果から 小学校のみの導入としています。



端末管理・フィルタリングソフトウェア		
端末管理	Jamf Pro	Jamf Pro
フィルタリングソフト	OS 標準フィルタ (アダルトサイトのみフィルタ)	Jamf Safe Internet ・ カテゴリフィルタが可能 ・ フィルタ対象をソフトベンダで更新
		Jamf Data Policy (1,400 ライセンスのみ) ・ 指定端末のアクセス状況、時間帯、アプリ単位の通信状況の把握が可能 ・ 通信量が一定量を超えた際に通信を抑制することが可能 ・ データ使用量の多い端末の状況把握や制御、学校をサンプルとしての状況把握等に利用の想定
通信容量		
通信容量	7GByte/1 台・1 月を契約台数でシェア ※参考 令和 5 年度の実績は、 平均 4～5GByte/1 台・1 月です。	<u>令和 7 年度</u> ・ 7GByte/1 台・1 月を契約台数でシェア <u>令和 8 年度以降</u> ・ 10GByte/1 台・1 月を契約台数でシェア ※デジタル教科書の導入状況をみて 7GByte に変更する可能性あり。

3 学習データの利活用について

更新の調達にあたり、端末の利活用データ、学習データの活用について提案を求めています。その結果、データの利活用に関して、協働して取り組むこととなりました。

その一環として、こどもたちのデータ利活用による自己調整の学びの実現を目的として、学習 e ポータル「まなびポケット」の AAR ポータル機能の提供を受けることになりました。今後、環境整備、実証、全市展開を行います。

○ AAR ポータルとは

OECD Education 2030 で提唱されている Anticipation:見通しをもって、Action:学び、Reflection:振り返る、サイクルをデジタルとデータで支援するサービス。

○ AAR ポータルの機能

- ・ タブレット端末で撮影された写真等の学習データを、デジタルの時間割に自動同期し、児童生徒は 1 単位時間ごとなどで振り返ることができる。
- ・ 教職員は、こどもたちの振り返りの状況を一覧で確認することができる。

- ドリルや MEXCBT の活用状況も含めて上記利用状況を、ダッシュボードから学校別、クラス別に可視化できる。

AAR ポータルイメージ ※今後の実装予定含む

